

課題名	41. ナシ花芽の大きさ、向きと結実管理法																																																																			
概要	<p>(1) 8年生幸水と豊水を供試し、花芽の大きさと果実肥大の関係について検討した。その結果、幸水では大果となる花芽は横径、縦径とも大きい傾向にあった。短果枝の場合、果台の径と長さも大きかった。豊水では一定の傾向はみられなかった。</p> <p>(2) 8年生長寿を供試し、花茂の向きと果実肥大の関係について検討した。その結果、果実は横向きが最も大きく、ついで、斜上、斜下の順で下向きが最も小さかった。落果率は上向きが最も大きかった。それぞれの向きの花芽の大きさを測定してみると斜下及び下向きの花芽が小さかった。</p> <p>(3) 8年生新水を供試し、摘蕾と摘果が果実肥大に及ぼす影響について検討した。その結果、摘蕾を実施した区は果実が大きい傾向にあった。摘果の効果もみられたが摘蕾ほどの効果ではなかった。</p>																																																																			
成績	<p>表1 幸水における花芽の大きさと果実肥大の関係</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">果実重</th> <th colspan="4">短果枝</th> <th colspan="3">腋花芽</th> </tr> <tr> <th colspan="2">花芽</th> <th rowspan="2">果台径</th> <th rowspan="2">果台長</th> <th colspan="2">花芽</th> <th rowspan="2">枝径</th> </tr> <tr> <th>横径</th> <th>縦径</th> <th>横径</th> <th>縦径</th> </tr> <tr> <th></th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> <th>(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200 g 以下</td> <td>5.6</td> <td>14.4</td> <td>5.6</td> <td>5.1</td> <td>5.7</td> <td>13.4</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>200～240 g</td> <td>5.4</td> <td>14.1</td> <td>5.5</td> <td>8.9</td> <td>5.9</td> <td>14.0</td> <td>9.2</td> </tr> <tr> <td>240～280 g</td> <td>5.9</td> <td>14.6</td> <td>6.1</td> <td>9.2</td> <td>5.9</td> <td>11.3</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>280～320 g</td> <td>6.2</td> <td>15.3</td> <td>6.1</td> <td>12.2</td> <td>5.9</td> <td>14.9</td> <td>8.5</td> </tr> <tr> <td>320 g 以上</td> <td>6.2</td> <td>15.5</td> <td>6.3</td> <td>16.2</td> <td>6.5</td> <td>14.6</td> <td>7.7</td> </tr> </tbody> </table>	果実重	短果枝				腋花芽			花芽		果台径	果台長	花芽		枝径	横径	縦径	横径	縦径		(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	200 g 以下	5.6	14.4	5.6	5.1	5.7	13.4	8.7	200～240 g	5.4	14.1	5.5	8.9	5.9	14.0	9.2	240～280 g	5.9	14.6	6.1	9.2	5.9	11.3	8.2	280～320 g	6.2	15.3	6.1	12.2	5.9	14.9	8.5	320 g 以上	6.2	15.5	6.3	16.2	6.5	14.6	7.7
果実重	短果枝				腋花芽																																																															
	花芽		果台径	果台長	花芽		枝径																																																													
	横径	縦径			横径	縦径																																																														
	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)																																																													
200 g 以下	5.6	14.4	5.6	5.1	5.7	13.4	8.7																																																													
200～240 g	5.4	14.1	5.5	8.9	5.9	14.0	9.2																																																													
240～280 g	5.9	14.6	6.1	9.2	5.9	11.3	8.2																																																													
280～320 g	6.2	15.3	6.1	12.2	5.9	14.9	8.5																																																													
320 g 以上	6.2	15.5	6.3	16.2	6.5	14.6	7.7																																																													

表2 豊水における花芽の大きさと果実肥大の関係

果実重	短 果 枝				腋 花 芽		
	花 芽		果台径	果台長	花 芽		枝 径
	横 径	縦 径			横 径	縦 径	
	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(mm)
280 g 以下	5.9	16.6	5.4	9.5	5.6	15.8	8.4
280 ~ 320 g	6.2	17.2	5.3	13.1	5.6	16.0	8.7
320 ~ 360 g	6.3	17.5	5.6	11.7	5.4	15.9	8.5
360 g 以上	6.1	16.7	6.1	12.8	4.7	16.0	8.3

表3 長寿における花芽の向き、大きさと果実肥大の関係

花芽の向き	花 芽		果実重	果梗径	落果率
	横径	縦径			
	(mm)	(mm)	(g)	(mm)	(%)
上	7.3	15.6	218.8	3.24	46.7
斜 上	7.2	15.8	212.2	3.10	6.7
横	7.2	15.8	234.3	3.36	20.0
斜 下	6.9	15.3	196.9	3.48	13.3
下	6.8	14.7	187.6	3.26	13.3

表4 新水における摘蕾・摘果と果実肥大の関係

摘 蕾	荒摘果	果実重
		(g)
○	1果	226.3
○	2果	237.0
×	1果	215.1
×	2果	200.5
×	×	189.1

成

績

概

要

普及上の留意点